


証拠一覧表

1

被害届

私は、平成18年6月30日午後8時ころ、東京都小川区辻1丁目付近の路上で、突然後ろから何者かに突き飛ばされて、現金5万5千円入りの封筒が入った巾着袋を奪われました。

また、突き飛ばされた際に路上に転倒し、2週間の怪我を負われました。

杉浦 よね 


2

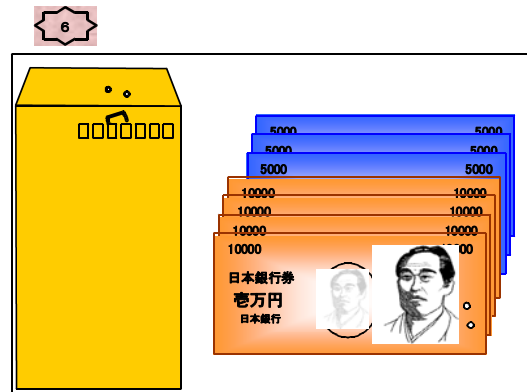
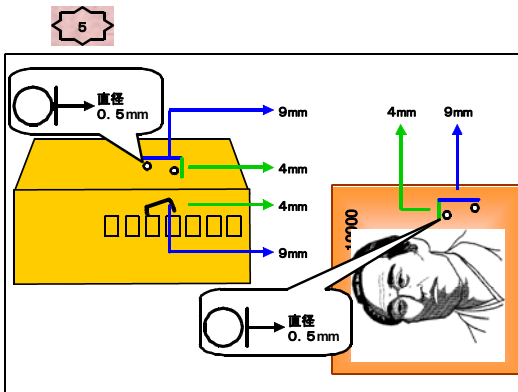
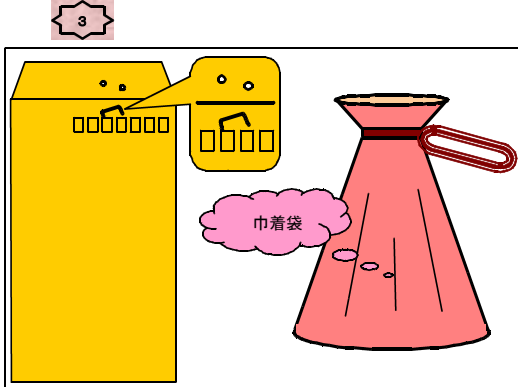
供述調書

住所 ○○○○○○
職業 ○○
氏名 杉浦 よね
○○年○○月○○日生(歳)

上記の者は、○年○月○日 ○○○ において、本職に対し、任意次のとおり供述した。

私は、平成18年6月30日午後8時ころ、東京都小川区辻1丁目付近を歩いていたところ、突然後ろから何者かに突き飛ばされ、現金入りの巾着袋を盗まれました。突然だったので犯人の顔は見えませんでした。後ろ姿を見て、白っぽい長袖Tシャツを着た若い男だと分かりました。現金は、息子が、落とさないように封筒に入れ、封筒の口をホッチキスで留めていました。犯人を許すことはできません。厳重に処罰してください。

杉浦 よね 




7

供述調書

本籍 東京都ひわり市大林1丁目2番
住所 同市大林1丁目2番3号
職業 無職
氏名 黒川 広
昭和60年5月28日生(21歳)

上記の者に対する、強盗致傷 被疑事件につき、○年○月○日、○○○ において、本職は、あらかじめ被疑者に対し、自己の意思に反して供述をする必要がない旨を告げて取り調べたところ、任意次のとおり供述した。

私は、おばあさんから、お金の入った巾着袋をひたたくってはいません。事件当日の昼過ぎに友達に会うため、電車を乗り継いで事件があった場所の近くまで行きましたが、結局、友達に会うことはできず、家に帰ろうと駅に向かって歩いていたら、警察官に呼び止められたのです。

黒川 広 



私の視点、私の感覚、私の言葉で参加します。